



インターアクト卒業生を送る会

インターアクト委員会担当

豊橋商業高等学校長挨拶

間瀬 泰宏 校長



2月10日の中日新聞東三河版の「MIKAWA人もよう」というコーナーに本校のOBでもある豊橋市の福祉グループ「WACNET.」代表の加藤政実様取り上げられていました。この方は、誰一人取り残さない地域社会を作りたいという奉仕の心を持ち、その理念の下に福祉事業を立ち上げ、現在に至っています。部活動はインターアクトクラブに所属され、そこでの活動がその後の原点になったという内容の記事でした。インターアクトクラブの影響は大きいということとその記事を読んで改めて実感しました。

今ここにいるインターアクトクラブの生徒諸君も、本年度は例年以上に積極的に活動できたのではないかと考えています。この中から一人でも多く、この地域や日本を背負っていく人材が現れることを期待しています。

豊橋RCの皆さまには日頃より生徒たちを温かく見守っていただきありがとうございます。今後もご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

豊橋商業高等学校IAC代表挨拶と進路報告

西村 真奈美 IAC代表



インターアクトクラブでの活動は決して楽しいことばかりではありませんでした。意見がぶつかることや思うようにいかないこともありましたが、仲間と話し合い協力し合う中で、相手の立場で考えることや、責任を持って行動する大切さを学びました。特に部長として活動する中で、周りを見る力や、人をまとめることの難しさを実感しました。その一方で、仲間を信じて任せることで、より良い活動に繋がるということも学ぶことができました。インターアクトクラブで培った奉仕の心や行動力、協調性はこれからの将来においても必ず活かせるものだと思います。本日で一区切りとなりますが、部活動で得た経験をこれからも活かすことができるよう行動していきたいです。これまで関わってくださった全ての皆さまに改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

続いて、私自身の卒業後の進路と抱負についてお話しさせていただきます。私は4月から中日美容専門学校の美容科に進学することになりました。中日美容専門学校では、美容に関する専門的な知識や技能、技術を学び、

人を笑顔にできるアイリストを目指して勉強していきます。美容の仕事は外見を整えるだけでなく、その人の自信や前向きな気持ちを引き出すことができる素敵な仕事だと感じています。インターアクトクラブで学んだ、相手を思いやる力や、人のために行動する姿勢は、美容の仕事においても大切なことだと思っています。技術だけでなく人としても成長できるよう努力し、将来は多くの人に信頼され、愛されるアイリストになることが目標です。インターアクトクラブで過ごした日々や仲間との思い出を胸に、次のステージでも自分らしく一歩一歩前に進んでいきたいと思っています。

IAC卒業生挨拶と進路報告

本年度卒業生に、進路報告並びに活動で得たものをそれぞれ発表していただきました。

(卒業生全11名：欠席者2名は石野先生が代読)



IAC顧問挨拶

石野 淑美 先生



本日は、卒業を迎えるインターアクトのために報告会を開催していただきありがとうございます。また、日頃より豊橋商業高等学校IACへのご支援、本当にありがとうございます。今年度の3年生は、1つ上の学年の生徒が1人だったため、早くからリーダーシップを求められた学年でした。入学して半年で幹部となり、部活動を回してきた生徒達です。様々な場所へ出て行って挨拶をする機会がとて多く、苦手な役回りをこなし、成長した生徒もいたと思います。また、学校代表としての機会をいただくことも何度かあり、その度に今年度の3年生たちが前に立って活躍しました。そんな濃い3年間を過ごした生徒たちももうすぐ卒業となります。愛知県にいる者も多いので、またどこかで見かけた際は、見守っていただけるとありがたいです。本日は本当にありがとうございました。

I A 委員長挨拶

笠原 元樹 I A 委員長



インターアクトクラブの皆さんは困難や課題を乗り越える中で、勉強だけでは決して得られない体験ができたのではないかと思います。現在、社会構造が急激な変化を遂げており、今までの経験に頼ることはリスクであるとも言われています。それを打開して前に進むためには、皆さんのような時代の変化に順応して、失敗を恐れずに挑戦する力が必要とされています。これから皆さんは進学や就職で新しい環境に入ると思いますが、今までの経験を大切にしていきたいと思います。

地区出向者報告

植村 忠慶 地区 I A 委員



地区委員会では、地区内の各クラブの連携や取り組みの共有など、横の繋がりを促進できるような活動を行っています。今年度の海外派遣研修では4名を派遣することができました。海外派遣研修では、参加したインターアクターたちが段々と成長していく過程を見ることができ、この研修が本当に素晴らしいものだと感じています。近年、海外派遣研修を継続する上で厳しい環境になってきていますが、インターアクターが国際理解を深める数少ない貴重な機会のため、地区委員会の看板事業として今後も継続していくべきだと考えています。

会長挨拶

井川 和英 会長



私の心に残っている文章を紹介させていただきます。

ある先生が小学5年生の担任になった時、一人服装がだらしない少年がいた。

ある時、その少年の1年生からの記録を見ると、少年は朗らかで、勉強もでき、将来が楽しみな生徒であったが、母親が病気で亡くなって以降、アルコール依存症の父に暴力を振るわれていると書かれていた。放課後、先生は少年に声をかけ「夕方まで教室で仕事をするから、あなたも勉強していかない？分からないところは教えてあげるから」と声をかけると、少年は初めて笑顔を見せた。それから少年は毎日教室で予習復習を熱心に続けた。6年生では先生は少年の担任ではなくなったが、卒業の時少年からカードが届いた。「先生は僕のお母さんのようです。そして今まで出会った中で一番素晴らしい先生でした」とあった。それから、何度か少年からカードが届き、医学部に進学して医者になった報告と先生への感謝の気持ちが記されていた。その後、結婚式の招待状が届き「母の席に座ってください」と書き添えられていた。たった1年間の縁に少年は無限の光を見出し、それを拠り所としてそれからの人生を生きる。人は誰でも無数の縁の中に生きており、人生を開花させていきます。大切なのは与えられた縁をどう活かすかということです。皆さまがこの先の様々な経験を活かし、大いに活躍していただくことを楽しみにしています。

ニコニコBOX

長屋 麻衣子 ニコニコ委員長

- 豊橋商業高等学校間瀬泰宏校長先生をはじめ、IAC顧問石野淑美先生、IACの卒業生の皆さま、豊橋RCの例会へようこそお越しいただきありがとうございました
井川和英 会長 山本貴浩 幹事
- インターアクト卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本日、地区出向者報告をいたします
植村 忠慶 地区 I A 委員
- 本日の例会を担当させていただきます
笠原 元樹 I A 委員長
- インターアクターの皆さん、ご卒業おめでとうございます。一緒にオーストラリアに行った森心夏さん、本当におめでとうございます
大塩 啓太郎 前地区 I A 委員長
- 神野紀郎さん、誕生日おめでとうございます。「元気で長生きした人」が成功者と思います。紀郎さん、益々大元気でのご活躍を祈念します
松井 章悟 森田 通夫 河合 勝男 河合 珠美 各会員
- 先日の土曜日、初孫の初宮参りとお食い初めをしました
兼子 直久 会員
- 昨日、1966年から続く「西島家族会」を開催させていただきました
西島 豊 会員 (順不同)

幹事報告

山本 貴浩 幹事

1. 例会終了後に4階グリーンルームにてアッセンブリーを開催します。
2. ロータリーマガジンが届いています。

お誕生日おめでとうございます

神野 紀郎 会員(2月11日生) 井口 直美 会員(2月14日生)
渡部 茂久 会員(2月15日生)

歌 ソングリーダー 山本 光伸 会員 / IAC 小畑 穂香 さん

「君が代」「それでこそロータリー」「インターアクトの歌」

本日のゲスト

豊橋商業高等学校 間瀬 泰宏 校長
石野 淑美 IAC顧問
IAC生徒 9名

出席報告

山本 貴浩 幹事

当日出席者 74名 計算会員数 94名中20名欠席
総会員数 110名 出席率 78.72%

例会予定

次回のプログラム

2月19日(木)卓話「多文化共生とロータリー」

- 2月26日(木)●クラブ・フォーラム「国際奉仕」(夜間)
- 3月5日(木)地区出向者報告
- 3月12日(木)ファミリーデー

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

